

ぐるりと まわりを 見渡せば

よくして いきたい この社会



歩道もみんなで置けばいつの間にか駐輪場?
ちゅうりん



川や海や湖はごみ捨て場ではないと思う。



順番を守ることは気持ちいいね。



きれいな公園だから心もきれいでいられる。



空き缶の「ポイ置き」?
かん



電車の中でけい帯電話。まわりの迷わく。
めい



こんな注意書きがない世の中にしよう。



ちゃんと分けて捨てている。
わたしたちの町だから。

住んでいてよかったと
思える社会
ここに生きていてよかったと
感じる社会

その社会をつくるのは
わたしたち自身
その社会を守っていくのも
わたしたち自身

クリーン活動が終わって気持ちはすがすがしさでいっぱいでした。やはり多かったごみは、タバコでした。わたしたちがごみを拾っているとまわりにいた大人の人たちが少し考えたようにわたしたちを見ていました。そんな人たちに気づいてもらうきっかけにもなったんじゃないかなと思いました。小さなことからきれいな世界になっていけばいいなと思いました。
(児童作文)

考えよう、これからの

社会とわたしたち

社会のマナーを守ること

世の中には、生活していくうえであたりまえのマナーがある。
ところが、ごみのポイ捨て、割りこみ、車内でのけい帯電話、自転車の歩道駐輪、そして



図書館での大さわぎ…
自分勝手な人があちこちに。
どうして守ることができないのだろう。



マナーを守らない人がいるから
マナーを守るとは損をしているように思うのだろうか。
一人一人の心がけしだい
みんなが気持ちよくすごせる社会に
なっていくのに。

いろいろな法やきまりを守ること

いけない考え 自分ひとりくらいは…



マナーは一人一人の心がけ。
では、いろいろなきまりはどうだろう。

わたしたちは、たくさんの法やきまりの中で暮らしている。
たとえば学校で
みんながきまりを守らなかったらどうなるだろう？
あるいは社会で
だれもが法やきまりを守ろうとしなかったらどうなるだろう？

法やきまりを守ることで安心して生活できるし
みんな楽しく暮らしていける。

あたりまえのことなんだけれど守りにくいきまりはありますか。どうすれば守れるのでしょうか。



社会を見まわして
「マナーの大切さを考えていないな」
と思うことがありますか。



記入上の注意 自分を例外としないこと

権利があり義務がある



「権利」とは
生きていくために
当然のこととして
認められているもの。



「義務」とは
自分の立場におうじて
当然やらなくては
ならないこと。

「権利」と「義務」はどんな関係にあるのだろうか。
わたしたちは社会の一員としてどのように「権利」を主張していけばよいのだろうか。
どのように「義務」を果たしていくとよいのだろうか。



わたしたちには、だれにでも
よりよい社会に生きる **権利** がある
よりよい社会をつくる **義務** がある



権利や義務についてあなたが学んだことや考えたこと